

# 我がまち、我が自治会

東林地区で、会員数が二番目に多い自治会 翠ヶ丘自治会  
会長 黒子 信雄

翠ヶ丘自治会は、相南と松が枝町の一部、約二千百世帯が加入する自治会です。イベント等により会員同志に交流の場を提供（絆づくり）すること、地域の環境改善（防犯・防災・福祉の充実（安全安心まちづくり））を目標に活動しています。

平成二五年十二月に震度七でも倒壊しないよう自治会館を建て直し、同時に、市の助成金を得て、太陽光発電と蓄電設備を備えました。平成二七年十二月には、会館の隣接地約三五坪を購入、翠ヶ丘出雲神社に移動（曳家）していただき、会館と神社の空間を双方で活用できるようにしました。

自治会の事業部門としては、「絆」を担う文化体育部、青年部、「安全・安心」を担う環境部・交通防犯部・防災部・福祉部があり、自主的に多くの事業に取り組んでいます。特に、前会長の意向で、防犯、防災、福祉に重点を置いており、月十四回の地区内防犯パトロール、百数十名が参加する年数回の防災訓練、隔月の高齢者等見守り訪問などを実施しています。これからの課題として、小さい子供を持つ若人との繋がりの強化をメインとし、自治会活動への参加促進、後継者育成について進めたいと思っています。

ルネ東林間自治会  
会長 土方 讓二

ルネ東林間は、小田急東林間駅まで徒歩約八分、近隣にはくぬぎ台小学校や、娯楽や会議の出来る「くぬぎ台地域活動施設」、商店街があり、病院、スーパーも近くに点在し、生活環境は申し分ないと思います。

さて、ルネ東林間ではサークル活動も活発に行われております。平均年齢七八歳。お喋り出来る、近所付き合いの場です。ソフトボール部

創部四〇周年。現在も、早朝練習を続けています。こでまりの会月に一度、お喋りをしながら小物づくりをしています。ふれあいガーデン

四季を通じて、お花を植えて楽しむ、花が大好きグループです。ルネ遊歩クラブ  
四季折々の花を楽しみ、庭園、動物園などへウォーキング。子供会  
総勢一六名、親子で元気に活動。軟式少年少女野球チーム  
未来のプロ野球選手を目指して、頑張っています。

サークル活動を通し、日々を有意義に過ごしております。しかし、当自治会も高齢化が進み、自治会役員になる方が年々減少してまいす。各自治会との情報交換と交流を深め、より良いルネ東林間自治会にしていききたいと思ひます。

ライフコア自治会  
会長 今野 洋江

当ライフコア自治会は、東林間駅を前に病院やスーパーに隣接し、住み良い環境の中、一三〇世帯で成り立っております。マンションは口の字型で、真ん中に広場、広場の横に集会所があり、子供たちが遊んでいる姿を目にすることが出来ます。

活動としては、毎週輪番で公園周辺・歩道の清掃除草、月二回の資源回収、年一回の一斉清掃、防犯パトロール、敬老の日には対象年齢以上の方へ記念品贈呈。一〇月にはマンション広場で「ライフコア祭り」を開催し、たくさんの方に参加いただき、交流を持つことができております。

役員以外にもたくさんの方のご協力で、植込みの管理を進んでしていただき美しく緑が保たれています。また、高齢化が進みますが、皆が集える「おしゃべりサロン」や趣味の「サロ」を集会所で開催することで、住民の方々の健康状態等も確認できる場が作れております。

今後も自治会役員をはじめ、住民一人一人が協力し合い、コミュニケーションの取りやすい住み良い環境作りに入力を入れていきたいと思ひます。

## 編集後記

早いもので、二〇一七年も半年過ぎようとしています。時間が経つのが早く感じるのは、年齢を重ねた結果とも言われますが、小学生の頃はどうか？！ 小生もありませんね（早く来い来いしょうがっ）

今年前半は、地下からの脅威（ずっと前からですが！ 昨年は箱根の噴火も話題になりました）。地上の生活圏では値上げ、天空からは寒暖の激しき、海の向こうからは物騒な動きと、サイバー攻撃と日本列島に数々の試練の波が打ち寄せている状況ではないでしょうか？

二〇一七年後半はどうなるのか？「とうりん」の発行を続けられる事を願うばかりです。（齋藤 良幸）

平成二九年度 広報委員  
委員長 中澤 秀樹

齋藤 良幸  
黒子 信雄

## 平成二九年度 上半期スケジュール

- 六月 東林地区防災体験デー
- 七月 夏の交通事故防止キャンペーン
- 八月 第二五回 東林チャリティゴルフ大会
- サマーわぁ！ニバル
- まちづくり懇談会
- 第四〇回 東林ふるさとまつり